「県西部警察署再編にかかる説明会」開催結果

1 開催日時・場所、出席者

開催日時	場所	出席者数
令和6年8月26日(月) 午後2時から午後2時45分までの間	南砺警察署	9名
令和6年8月28日(水) 午後1時30分から午後2時25分までの間	小矢部警察署	10 名
令和6年8月28日(水) 午後4時から午後4時50分までの間	高岡警察署	16 名
令和6年9月3日(火) 午前11時から午前11時50分までの間	氷見警察署	13 名
令和6年9月9日(月) 午後2時から午後3時までの間	砺波警察署	11 名

2 説明内容

- (1) 新警察署庁舎の概要、整備スケジュール
- (2) 分庁舎の機能、役割
- (3) 再編に向けた取組状況(警察署のブロック運用)
- (4)新警察署の名称

3 主な意見

(1) 南砺警察署

- ・再編後は駐在所勤務員の在所時間が増え、地域住民が安心できるような状態としてほしい。
- ・再編に際し、分庁舎や交番、駐在所の機能充実を望む。
- ・人手不足、担い手不足が進む中、優秀な人材が警察官を目指すような快適 な庁舎、分庁舎にしてほしい。
- ・分庁舎は民間ボランティア団体等に施設を貸与するなどし、官民が一体と なって地域を守っていける場所となればよい。
- ・名称については、漢字の「砺波」では砺波市のイメージが強いので、平仮名の「となみ」がよい。

(2) 小矢部警察署

- ・少年警察ボランティア協議会など警察本部長から委嘱されている組織について、再編後の体制や委嘱方法等は決まっているのか。
- ・警察官舎の統廃合や建替え、整備の時期はどうなるのか。
- 分庁舎となってもボランティア団体等の活動は継続させてほしい。
- ・再編後は管轄エリアが広くなるが、これまでどおり関係機関との顔の見える関係を継続し、関係性を上手に保ってほしい。
- ・新警察署は小矢部市、南砺市、砺波市3つの市を管轄する警察署であることが分かるような名称がよい。

例えば、「となみ野」、「砺波地域」、「砺波地区」のように広いエリアを示す 名称がよい。

(3) 高岡警察署

- ・新庁舎は市民に開かれた施設としてほしい。
- 再編後、現高岡警察署は廃止となるが跡地計画はあるのか。
- ・警察署は災害拠点や安全の維持という大事な要素があることを踏まえ、新 警察署から高岡北インターまでのアクセス道路の整備を検討してほしい。
- ・新警察署には交通事故や犯罪を減少させるための設備の導入なども強くア ピールしてほしい。
- ・建設地周辺は新しい住宅も増えており、警察署整備に関して期待がある一方で不安もあることから、今後、近隣住民に対する説明会を開催するなど不安の払拭に努めてほしい。
- 市民の安全、安心のために、新庁舎の整備あるいはブロック運用等を通じて、よりスムーズな形で警察力の向上に繋げてもらいたい。
- ・建設予定地が広大であることから、市民の関心が高い運転免許センターの 施設を移転することはできないのか。
- 新警察署の名称は立地場所の名称を付けるのが妥当だと思う。

(4) 氷見警察署

- ・災害や犯罪の広域化へのスピード感のある対応、進行する少子高齢化への 対応が再編効果として大事なポイントとなる。
- ・新警察署から高岡北インターに向かうアクセス道路の利便性が高まれば、 氷見市民にとっても警察署が身近なものに感じることができる。
- ・分庁舎については、ある程度の人員を配置することで犯罪の抑止効果にも 繋がる。

- ・今後、市役所内に交番が設置できれば、住民サービスの向上も図られる。
- ・高岡市と氷見市の両方を管轄する警察署なので、名称には双方の名前を残してほしい。

(5) 砺波警察署

- ・出町地区は人口密度が高い地区であり、本署が苗加地内に移転するのはよいが、砺波駅前周辺の治安を守るための対策をお願いしたい。
- ・昨今の複雑な国際情勢等を考えると、新警察署には地下室の整備も検討すべきではないか。
- ・施設整備にあたっては、単に予算と時間だけを考えるのではなく、何かプラス発想を持って整備を行ってほしい。
- ・再編後においても、警察署と消防署の新たなホットラインを構築するとと もに、分庁舎との連携も図っていきたい。
- ・子供はパトカーを見ると安心するので、通学時のパトロールを引き続きお願いしたい。また、人身安全事案には様々な事例があると思うが、各分庁舎との情報共有もしっかり行ってほしい。
- ・3市が一つになることは良いことであるが、交通安全一つとっても各地域 の特色があるので、再編後もその特色を大切にしてほしい。
- ・平仮名の名称は親しみを持てるが、他とのバランスを考えてオーソドック スな名称がよい。